

令和5年度第1回北海道地方薬事審議会第一部会議事録

- 1 日時  
令和6年(2024年)3月13日(水) 16:00~17:00
- 2 場所  
WEB会議
- 3 出席委員 8名  
有澤委員、祖母井委員、亀田谷委員、鈴木委員、高橋委員、武隈委員、藤原委員、村上委員
- 4 欠席委員 1名  
牧野委員
- 5 部会長選出  
鈴木委員が部会長に選出された。
- 6 議事  
(1) 協議事項ア「認定薬局の認定における審査基準の運用について」  
事務局から資料1-1~1-3、参考資料1~3に基づき説明した。

【発言要旨】

- 部会長：ただいまの説明について、質問等あるか。
- 武隈委員：資料1-1のP3、開店時間外の相談対応体制について、「事例1の水曜日の午後  
は在宅医療に取り組んでいる」とあるが、在宅医療については、開局時間に含ま  
ない、あくまで開店を求めているという判断でよいか。
- 事務局：保健所に届け出ている開店時間を基本とする。
- 武隈委員：在宅医療に取り組んでいることについては、考慮しないということによいか。
- 事務局：そうした事例があるため、8時間以上の開店していないからといって、認めない  
とするものではない考え。
- 武隈委員：個別に判断ということか。
- 事務局：Q&Aのとおりでは1日8時間以上を満たせないが、月曜から金曜までで週40  
時間開店していればよいという整理としたい。
- 武隈委員：他の日で9~10時間開店している必要があるということか。
- 事務局：そのとおり。
- 部会長：その他、何か質問等はあるか。有澤委員いかがか。
- 有澤委員：資料1-3のP2、健康サポート薬局の研修修了証と受講証明書の違いの部分につ  
いて、日本薬剤師会と日本薬剤師研修センターのみが書かれているが、日本薬学  
会の認定を受けた、その他の研修実施機関の取扱いはどうなるのか。
- 事務局：最後の段落に記載の、「その他の研修実施機関が実施する場合においても、受講  
署名書の発行形式を確認の上、必要な受講証明書の写しを添付すること。」で確  
認したい。
- 有澤委員：健康サポート薬局の研修実施機関として認定を受けた研修実施機関として具体  
的に記載すべきではないか。
- 事務局：記載方法について、持ち帰り検討したい。
- 部会長：他になれば、協議事項ア「認定薬局の認定における審査基準の運用について」  
については了承したいと考えるがいかがか。
- (反対意見なし。)

それでは、本協議事項について了承とさせていただく。  
なお、検討事項については、後ほど、事務局で検討の上、各委員に情報提供願う。

以上により、協議事項ア「認定薬局の認定における審査基準の運用について」は了承された。

(2) 報告事項ア「北海道における認定薬局の認定状況について」  
事務局から資料 2-1～2-3 に基づき説明した。  
(質疑等なし)

(2) 報告事項イ「大麻取締法等の改正について」  
事務局から資料 3-1～3-2 に基づき説明した。  
(質疑等なし)

(2) 報告事項ウ「医薬品製造業者の行政処分について」  
事務局から資料 4 に基づき説明した。  
(質疑等なし)

(3) その他  
なし